

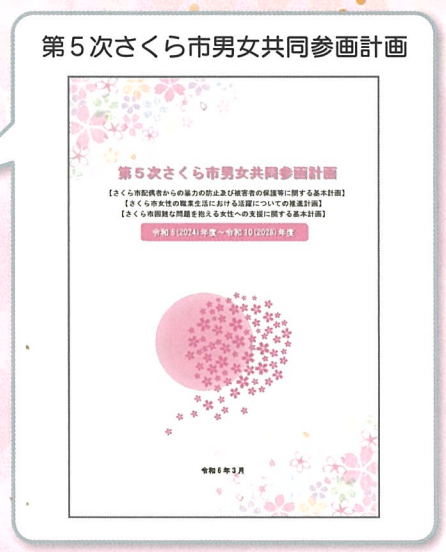
らしいきゆう〜

あなたらしく
生きられる
社会を目指して

LIKE YOU



第5次さくら市男女共同参画計画を策定しました!



計画策定に至る背景

本市では、平成18(2006)年に「さくら市男女共同参画計画」を策定し、以降、社会の変遷とともに計画の改定を重ね、男女共同参画社会の実現に向け取り組んできました。平成29(2017)年2月には、さくら市男女共同参画都市を宣言し、市としての意識の醸成や普及啓発の新たな段階へと着実に歩みを進めてきました。

しかしながら、性別による固定的な役割分担意識や社会通念・慣習が根強く残っており、様々な分野において女性の活躍推進・男女の家庭参画促進等がなかなか進まない状況にあります。また、配偶者やパートナーからの暴力被害(DV)の増加への対応、困難な問題を抱える女性への支援や多様な性への対応が必要となっています。

このような動向を踏まえ、男女が個性と能力を十分に発揮しあらゆる分野に対等に参画できる男女共同参画社会の実現に向けた取組をより一層推進するための計画として「第5次さくら市男女共同参画計画」を策定しました。

計画の期間

令和6(2024)年度から令和10(2028)年度までの5年間です。

【基本理念】

- ・男女の人権の尊重
- ・社会における制度又は慣行についての配慮
- ・政策等の立案及び決定への共同参画
- ・家庭生活における活動と他の活動の両立
- ・国際的協調

知る

【基本目標1】
個性を認め合い、人権が尊重されるまち

- (1) 男女平等意識の醸成
- (2) 男女共同参画の視点に立った教育・学習の推進
- (3) 外国人在住者の人権の擁護
- (4) LGBTQIA+^{*}への理解を深める 新
- (5) 性の商品化防止の意識啓発
- (6) ユニバーサルデザイン^{**}に基づいたまちづくりの推進
- (7) SDGs への取組の推進 新
- (8) 困難な問題を抱える女性等への支援 新

働く

【基本目標2】
誰もが働きやすいまち

- (1) 就労場における男女平等の支援
- (2) ワーク・ライフ・バランスの推進
- (3) 家内就労者の条件の改善
- (4) 女性のエンパワーメント^{**}の促進

家庭

【基本目標3】
性別役割分業の壁をなくす

- (1) 子育て支援の推進
- (2) 男性に向けた家事・育児への参画促進

地域

【基本目標4】
男女共同参画の視点によるコミュニティづくり

- (1) 地域活動における男女共同参画の推進
- (2) 生涯福祉の推進

健康

【基本目標5】
生涯を通した男女の健康支援

- (1) 総合的な健康づくりの推進
- (2) 人生100年時代を支える健康づくり生きがいづくりの推進 新

DV

【基本目標6】
配偶者等に対するあらゆる暴力の根絶

- (1) 暴力防止に関する情報提供・啓発・周知の推進
- (2) 相談体制の強化
- (3) 安全確保と自立支援の実施
- (4) 虐待防止対策の推進

防災

【基本目標7】
平常時から男女共同参画の視点で「もしも」を考える

- (1) 男女共同参画の視点にたった防災・防犯対策の推進

※LGBTQIA+
LGBTに加え、
“Q”=クィア、クエスチョニング
(自らの性のあり方について、特定の枠に属さない人、わからない人)

“I”=インターセックス(身体的性が一般的に定められた男性・女性の間もしくはどちらとも一致しない状態の人)

“A”=アセクシュアル(どの性にも恋愛感情を抱かない人)

“+”には他の様々なセクシュアリティがあることを意味しており、性的少数者を表す総称のひとつ。

※ユニバーサルデザイン
障がいの有無、年齢、性別等にかかわらず誰もが利用しやすいように、あらかじめ都市や生活環境を計画する考え方。

※エンパワーメント
意思決定過程に参画し状況を変えていく力をもつこと。

基本理念
基本目標
計画の体系

計画の
管理指標

計画の進捗管理を行うため、右記の項目を管理指標として設定します。

基本目標	成果指標	基準値	目標値
		令和4(2022)年度	令和10(2028)年度
1 知る	個性を認め合い、人権が尊重されるまち	92.3%	95.0%
2 働く	誰もが働きやすいまち	「現在の社会において女性が働きやすい」と思う女性の割合	50.0%
		「委員会等における女性委員」の割合	40.0%
3 家庭	性別役割分業の壁をなくす	「家庭で男女の地位が平等になっている」と思う女性の割合	65.0%
		「男は仕事、女は家庭」という考え方に同感しない市民の割合	90.0%
4 地域	男女共同参画の視点によるコミュニティづくり	42.7%	60.0%

基本目標	成果指標	基準値	目標値
		令和4(2022)年度	令和10(2028)年度
5 健康	生涯を通した男女の健康支援	子宮がん検診受診率	45.0%
		乳がん検診受診率	50.0%
6 DV	配偶者等に対するあらゆる暴力の根絶	90.2%	100.0%
7 防災	平常時から男女共同参画の視点で「もしも」を考える	女性防災士の割合	40.0%
		女性自主防災会長の人数	10人

※成果指標における基準値は、第4次さくら市男女共同参画計画の実績値です。

令和5年
12月6日(水)

市長・副市長と意見交換会を行いました

第5次さくら市男女共同参画計画をメインの議題として、男性の育児休業・働き方、子育て、多文化共生、防災など様々なことについて意見交換を行いました。



農業経営者の高齢化により生産量の低下や、人口減少によるコンパクトな街づくり、外国人との共生社会など、多くの話題に共感しました。直接市長・副市長の話聞くことができ、大変有意義な時間でした。

渡邊 能辰委員

他の市町村が人口減少の傾向にある中、さくら市に移り住む若い世代の家族が増えているとの嬉しい話がありました。「さくら市、大好き」と皆が思う街、さくら市民が輝ける住みよい街になることを願います。

大森 陽子委員



第5次さくら市男女共同参画計画策定にあたって



令和6年は、地震、航空火災という波乱の年明けとなりました。世界では、紛争、戦争の終わりが見えません。とても困難な時代を私たちは生きていくと感じます。日頃当たり前に享受している利便性も、いつ何時遮断されるのかわかりません。

そのような中でも、だからこそ今、これからの地域社会・コミュニティを再構築する時であろうという思いを込めて、新たな計画を策定しました。男女共同参画推進活動が、ひとりひとりが、前向きに生きていくために、小さな小さな一助になれば幸いです。

福田 敦子委員長

さくら市 男女共同参画推進委員募集中

私たちと一緒に市の男女共同参画に向けた活動をおこなってみませんか？ イベントの企画や情報紙の発行など、誰もが住みやすく明るいさくら市を目指して楽しみながら活動していきましょう！ 老若男女・国籍も問いません。ぜひ、あなたの力を活かしてください！

問 総合政策課 ☎681-1113

◆編集：さくら市男女共同参画推進委員会 ◆発行：さくら市総合政策部総合政策課

〒329-1392 さくら市氏家2771番地

TEL:028-681-1113

FAX:028-682-0360

E-mail:sogoseisaku@city.tochigi-sakura.lg.jp